

機械器具 51 医療用嚢管及び体液誘導管  
管理医療機器 ネラトンカテーテル JMDN:10734000

## ザヘルス ネラトンカテーテル

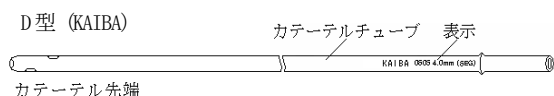
### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- 〈適用対象(患者)〉
- ・過去に「天然ゴム」によるアレルギー症状を経験している患者への使用は禁止。

#### 【形状・構造及び原理等】

・本品は単管の導尿用カテーテルであり、天然ゴムを使用している。



#### 【使用目的又は効果】

・本品は、経尿道的に膀胱へ挿管し、貯留した尿を体外へ排出するカテーテルである。

#### 【使用方法等】

・滅菌前に水洗をすること。アスピレーター等を用いて内部に勢よく水道水を通すと、なお良い。  
・完全に乾燥させる。  
・本品は未滅菌品である。必ず高圧蒸気滅菌(121℃、15分間)または医療機関で使用されるエチレンオキシドガス滅菌装置により、EOG滅菌(450~1000mg/L濃度のエチレンオキシドガスを使用、滅菌2時間 70℃未満、加湿下、エアレーションは使用前まで24時間以上70℃未満)を行った上で使用すること。  
また、両方の滅菌方法とも、インジケーター等を用いて滅菌効果を確認しながら実施すること。

1. 滅菌手袋を装着した右手でネラトンカテーテルを持ち、キシロカインゼリー等の潤滑剤を滅菌ガーゼに載せて、カテーテル先端からカテーテルチューブ部分に十分塗布する。
2. 男性患者の場合は、仰臥位をとらせ、陰茎を真上に立たせるように持ち上げて、そのまま保持しながらネラトンカテーテルの先端を外尿道口に挿入する。
3. 挿入は、尿道の長さ(男性:16~20cm、女性:約4cm)を目安に、ゆっくり進める。その際、かん子を使用してカテーテルを保持しても良い。
4. カテーテル先端が膀胱内に進入したら、採尿瓶や採尿バックを用いて尿を採尿する。

#### 【使用上の注意】

1. 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)
  - ・天然ゴムは、かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがある。  
このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談すること。
2. 重要な基本的注意
  - ・刃物等鋭利な器具に触れると切断する恐れがあるので注意すること。
3. 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)  
【併用注意】(併用に注意すること)
  - ・薬品によっては膨潤したり、浸透・着色・脱色・表示落ちしたりする場合がありますので、事前に確認の上で使用すること。

#### 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
  - ・直射日光、高温多湿、水ぬれを避けて冷暗所に保管すること。
2. 有効期間
  - ・包装の使用期限欄を参照のこと。[自己認証(自社データ)による]

#### 【主要文献及び文献請求先】

1. 主要文献
  - (1) 荒川創一.尿道カテーテルによる感染を起こさないための看護: INFECTION CONTROL,5(3)42-45,1996
  - (2) 畑尾正彦 他 監修. 導尿、ナースのためのチューブ管理マニュアル: 学研.200-205,1998
  - (3) 都筑正和 監修. 消毒剤の使い方 4 消毒の実際: 医歯薬出版. 殺菌・消毒マニュアル,66・97,2000
  - (4) 松永佳世子、矢上晶子. ラテックスアレルギー安全対策ガイドライン 2006 誕生編および皮膚科編: 日本ラテックスアレルギー研究会誌 vol.10 No.1,32-40,2006

#### 2. 文献請求先

株式会社 イズモヘルス  
〒399-7104  
長野県安曇野市明科七貴6057番地  
TEL: 0263-62-2392  
FAX: 0263-62-4548

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 株式会社 イズモヘルス  
TEL: 0263-62-2392  
製造業者: 株式会社 イズモヘルス